

受 付 印	
収入印紙	円
予納郵便切手	円

# 死 後 離 縁 許 可 申 立 書

この欄に  
収入印紙を  
亡養親・亡養子  
1人につき  
800円  
をはる。

(はった印紙に押印しないでください。)

準 口 頭	関連事件番号 令和 年(家 )第 号
-------	--------------------

名古屋家庭裁判所 御 中 令和 年 月 日	申 立 人 (又は法定代理人など) の 記 名 押 印	印
-----------------------------	-----------------------------------	---

添 付 書 類	① 養親の戸籍 (又は除籍) 謄本 (全部事項証明書) ② 養子の戸籍 (又は除籍) 謄本 (全部事項証明書)
---------	--

申 立 人	本 籍				
	住 所	〒	—	昼間連絡が取れる電話番号 ( )	( 方)
	(フリガナ) 氏 名		大正 昭和 平成 年 月 日生 令和	職業	

申 立 て の 趣 旨	申立人が次の (亡養親・亡養子) と離縁することを許可する旨の審判を求める。 本 籍
	(亡養父・亡養母・亡養子の氏名)
	(亡養父・亡養母・亡養子の氏名)

申	縁組前の続柄	養父・養母・養子 に対し	1 知 人	2 孫・おい・めい
			3 の配偶者	4
立	遺産の相続	1 遺 産 は な い	2 相 続 は し な い	
		3 相続した財産の概略 (別紙財産目録のとおり)		
て	養家の祭祀	1 離縁後も申立人がみていく		
		2 次の者が養家の祭祀をみていく 亡 (養親・養子) との続柄	氏名	
の	離縁を申	平成・令和 年 月 日 養父・養母・養子 死亡		
		平成・令和 年 月 日 養父・養母・養子 死亡		
理	し立てた	1 亡養親と同居したこともなかった		
		2 実家の氏を称したい		
由	動機・実情	3 生存養親とも離縁する		
		4 亡養親は配偶者の	だが、配偶者と離婚する。(した。)	
		5		
	実親との協議	1 承諾を得た	2 承諾を得ていない	3 協議していない
	特記事項			